

### ＜全国で、近年発生した主な災害＞

発 生 年 ・ 月		災 害 名 等	概 要（主なものを記載）
平成26(2014)年	8月	8月豪雨	死者 77 名、負傷者 68 名、住宅被害全壊 179 棟、ほか
	9月	御嶽山噴火	死者 58 名、行方不明者 5 名、負傷者 69 名
平成28(2016)年	4月	熊本地震	M7.3 死者 120 名、負傷者 2,337 名、住家被害全壊 8,204 棟、ほか
平成29(2017)年	7月	九州北部豪雨	死者 40 名、負傷者 20 名、行方不明者 2 名、住家被害全壊 323 棟、ほか
平成30(2018)年	6月	大阪府北部を震源とする地震	M6.1 死者 4 名、負傷者 434 名、住家被害全壊 9 棟、ほか
	7月	7月豪雨	死者 237 名、負傷者 432 名、行方不明者 8 名、住家被害全壊 6,767 棟、ほか
	9月	北海道胆振東部地震	M6.7 死者 42 名、負傷者 762 名、住家被害全壊 462 棟、ほか
令和元(2019)年	8月	前線に伴う大雨	死者 4 名、負傷者 2 名、住家被害全壊 95 棟、ほか
	9月	房総半島台風	死者 4 名、負傷者 150 名、住家被害全壊 391 棟、ほか
	10月	東日本台風	死者 91 名、負傷者 376 名、行方不明者 3、住家被害全壊 3,237 棟、ほか
令和2(2020)年	7月	7月豪雨	死者 84 名、負傷者 80 名、行方不明者 2 名、住家被害全壊 1,620 棟、ほか
令和3(2021)年	7月	熱海市伊豆山地区土砂災害	死者 28 名、負傷者 4 名、住家被害全壊 53 棟、ほか
	8月	8月の大雨	死者 13 名、負傷者 17 名、住家被害全壊 43 棟、ほか
令和6(2024)年	1月	能登半島地震	M7.6 死者 515 名、負傷者 1,394 名、行方不明者 2 名、住家被害全壊 6,461 棟、ほか ※令和 7 年 1 月 28 日時点の内閣府情報
	8月	日向灘を震源とする地震	M7.1 負傷者 16 名、住家被害全壊 1 棟、半壊 2 棟、一部破損 77 棟
		「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」発表 8 日 16 時 43 分頃、日向灘を震源とする M7.1 の地震が発生した。これを受けて気象庁は、同日 17 時 00 分に南海トラフ地震臨時情報(調査中)を発表し、同日 19 時 15 分に南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったとして、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)を発表した。 その後、地震の発生から 1 週間が経過し、特段の変化を示すような地震活動等は観測されなかったことから、内閣府は、15 日 17 時 00 分をもって南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)に伴う政府としての特別な呼びかけを終了した。	

令和6(2024)年	9月	20 日からの大雨(能登半島豪雨)	死者 17 名、負傷者 47 名、住家被害全壊 110 棟、ほか ※数字は令和 6 年 12 月 24 日時点内閣府情報
令和 7(2025)年	1 月	「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」発表 13 日 21 時 19 分頃、日向灘を震源とする地震があった。地震の規模は推定で M6.9。 気象庁では、今回の地震と南海トラフ地震との関連性についての調査を開始し、22 時 30 分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会が開催された。発生可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる現象ではないとされたが、日頃からの地震への備えが喚起された。	